

ウオダス 漁海況速報 No. 1852

発行日 平成26年8月21日

http://www.aomori-itc.or.jp/index.php?id=2184

発行 (地独) 青森県産業技術センター水産総合研究所

TEL:017-755-2155 FAX:017-755-2156

住所 〒039-3381 青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10



8月のウオダス発行予定

日	月	火	水	木	金	土
					①	2
3	4	5	6	7	8	9
10	⑪	12	13	14	15	16
17	⑱	19	20	⑳	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	○ 漁海況		□ 漁況			

○エゴノリ増養殖の取り組み

小泊	(8月11~15日)
(漁獲なし)	

小泊	(8月16~20日)
ウスメバル 釣り	5隻 73.8kg

下前	(8月16~20日)
スルメイカ 釣り	10隻 1,160.0kg
クロマガロ 釣り	1隻 6.1kg
(600.9kg)	
延縄	12隻 594.8kg
ウスメバル 釣り	3隻 118.2kg
(452.2kg)	
刺網	3隻 334.0kg

鯨ヶ沢	(8月16~20日)
(取りまとめ中)	

大戸瀬	(新深浦)	(8月16~20日)
(取りまとめ中)		

深浦	(8月16~20日)
(取りまとめ中)	

平館	(外ヶ浜)	(8月16~20日)
定置網	3隻	
スルメイカ	160.0kg	
マダイ	83.7kg	
ブリ	102.5kg	
マアジ	1.3kg	
サバ類	69.3kg	

三厩	(8月11~15日)
(漁獲なし)	

三厩	(8月16~20日)
スルメイカ 釣り	1隻 385.0kg
クロマガロ 釣り	52隻 3,848.5kg

佐井	(8月11~15日)
マダイ 定置網	2隻 6.6kg
ブリ 定置網	1隻 87.1kg

佐井	(8月16~20日)
(取りまとめ中)	

大畑	(8月16~20日)
スルメイカ 釣り	135隻 27,170.0kg
マダイ 釣り	2隻 24.3kg
クロマガロ 延縄	5隻 321.0kg

尻労	(8月11~15日)
スルメイカ 釣り	6隻 330.0kg
クロマガロ 定置網	2隻 67.0kg
ブリ 定置網	3隻 960.0kg

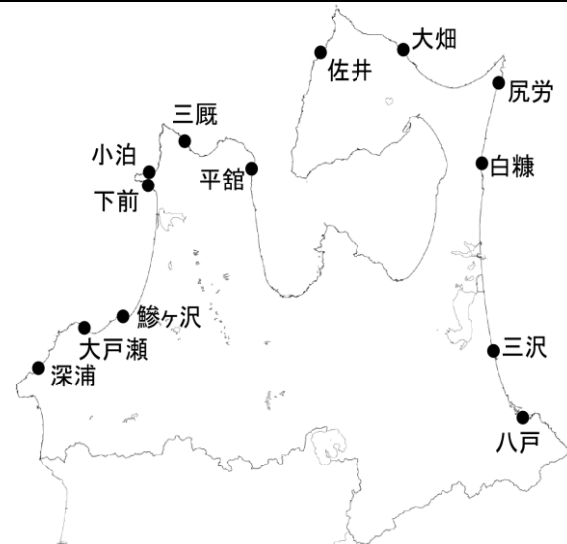
尻労	(8月16~20日)
スルメイカ 釣り	19隻 1,695.0kg
クロマガロ 定置網	6隻 928.0kg
ブリ 定置網	8隻 2,619.0kg

白糠	(8月16~20日)
スルメイカ 釣り	148隻 48,310.0kg
ブリ 釣り	12隻 3.8kg

三沢	(8月11~15日)
スルメイカ 釣り	43隻 11,870.0kg
クロマガロ 定置網	1隻 43.1kg
ブリ 定置網	1隻 208.7kg
サバ類 釣り	1隻 0.3kg
(43.0kg)	
定置網	1隻 42.7kg

三沢	(8月16~20日)
(取りまとめ中)	

八戸	(8月16~20日)
スルメイカ 釣り	110隻 54,200.0kg
(565,391.0kg)	
定置網	4隻 7.0kg
まき網	14隻 511,184.0kg
クロマガロ 定置網	4隻 73.0kg
ブリ 定置網	4隻 8,606.0kg
サバ類 定置網	4隻 631.0kg
(1,084,832.0kg)	
まき網	24隻 1,084,201.0kg
サケ 定置網	4隻 31.0kg



沿岸各地の水温

(8月16～20日)

日本海 24℃～26℃台 津軽海峡 21℃～23℃台
 陸奥湾 22℃～23℃台 太平洋 19℃～21℃台

今回は平均前回差が-0.1度となりました。前年と比べると、日本海で-1.1度、津軽海峡で-2.6度、陸奥湾では-2.9度、太平洋では-2.7度、平均前年差は-2.5度となっています。平年と比べると全海域で「平年並み」となっています。

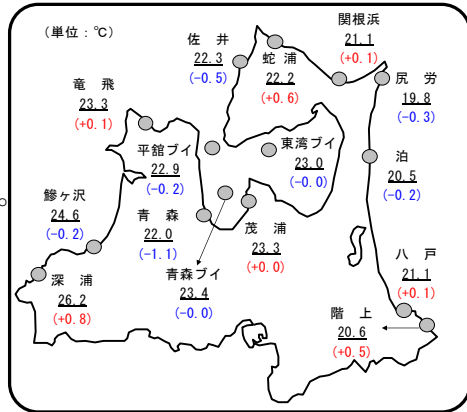


図 定地水温(8月16～20日)
 平均値(平年差)が1m

表 沿岸各地の水温(8月16～20日)

		(単位:℃)			
		水温	前回差	前年差	平年差
日本海	深浦	26.2	+0.1	+0.9	+0.8
	鰺ヶ沢	24.6	+0.1	-3.0	-0.2
	平均	25.4	+0.1	-1.1	+0.3
津軽海峡	竜飛	23.3	+0.7	-2.7	+0.1
	佐井	22.3	+0.2	-1.9	-0.5
	蛇浦	22.2	-	-2.5	+0.6
	関根浜	21.1	+0.0	-3.2	+0.1
	平均	22.2	+0.3	-2.6	+0.1
陸奥湾	青森	22.0	-1.1	-3.8	-1.1
	茂浦	23.3	+0.0	-2.7	+0.0
	平館アイ	22.9	-0.5	-2.9	-0.2
	青森アイ	23.4	-	-2.5	-0.0
	東湾アイ	23.0	-0.3	-2.6	-0.0
平均	22.9	-0.5	-2.9	-0.3	
太平洋	尻労	19.8	-0.3	-3.5	-0.3
	泊	20.5	-0.3	-2.8	-0.2
	八戸	21.1	+0.0	-2.3	+0.1
	階上	20.6	+0.6	-2.3	+0.5
	平均	20.5	+0.0	-2.7	+0.0
全体平均		22.4	-0.1	-2.5	-0.0

※蛇浦は18日のみの値

太平洋の海況(8月17日～18日、表面水温分布)

概況:沿岸水温は21～22℃台

○太平洋沿岸域の表面水温

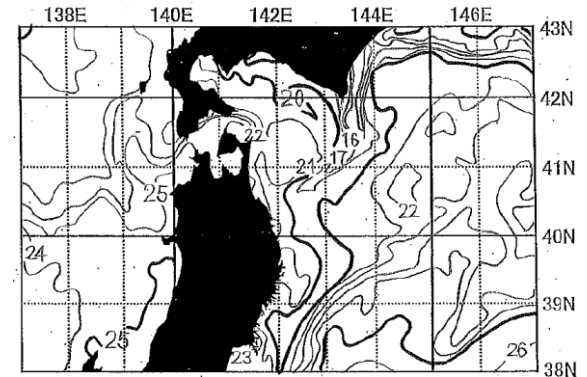
前回と比べほぼ同じ水温となっています。これは前年同期と比べ1度ほど低い水温となっています。

日本海の海況(8月17日～18日、表面水温分布)

概況:沿岸水温は24～25℃台

○日本海沿岸域の表面水温

前回と比べ1度ほど低い水温となっています。これは前年同期と比べ2度ほど低い水温となっています。



資料:(社)漁業情報サービスセンター
 北部太平洋海況速報 第41号 8月19日発行

◎エゴノリ増養殖の取り組み

エゴノリはイギス科の紅藻で、ホンダワラ類海藻からみ付いて生活しているため、漁獲する際には、ホンダワラ類と一緒に漁獲します。本県では深浦町から今別町までの海域及び佐井村から風間浦村までの海域で多く漁獲され、「エゴテン」や和菓子用寒天原料として利用されています。

しかしエゴノリの漁獲量は年変動が激しく、また減少傾向でもあったため養殖による安定的なエゴノリの生産が望まれていました。

当研究所では昭和62年から人工採苗試験に取り組み、技術が確立された平成5年から13年まで役場及び漁協職員の方々へ人工採苗技術研修会を行いました。

現在では、平成17年に「果胞子を持ったエゴノリ母藻をホンダワラ類藻場に設置する方法」として「カルポスポアーバッグ」方式による種苗の沖出し方法が開発され、絶大な効果があることが判明し、以後、本県のエゴノリ増殖には、この方法が導入され、効果を上げています。



カルポスポアーバッグ(青い網袋)、右上「果胞子のう」